



季節感

海岸の砂浜に生える蔓性の多年草だが、一段高い松林の根元に群生していた…

昼顔より少し赤味を帯びた花、葉は丸くクチクラと呼ぶ透明な細胞膜で水分の蒸発を防ぎ、塩分から葉を守っているとか…夏の到来を強く感じる！

『ハマヒルガオ』

平成25年6月5日
福岡市西区西浦海岸
大塚俊樹



熊洞居人独言

8 6

kumaは前回も呟いた通り、ある施設に通っている。その建物の周辺では、麦とイネが二毛作で栽培されており、今はちょうど切り替えの時期で、麦の刈り取りが行われている。施設の集会場の目の前にある東側にある農地でも同様で、麦の刈り取りが終わると、麦わらなどを畑に並べて火を付けて燃やされる。田圃になると、イネが成長材料として使用されるのである。kumaはそのような姿を週に2日～3日眺めており、素晴らしい眺めであると思っている。時々、この施設での参加者達を連れて、周辺の散歩に出かけることがあるが、参加者達からもそのような風景が素晴らしいという感想が出る。時々農家の人にお会いすることもあり、その時農家の人が挨拶をされ、農業について説明してもらえる。そのことで参加者達にも理解してもらえることは、素晴らしいことである。

時々、kumaは一人で散歩に出かけるが、その時は「宝満川」を見に出かけている事もある。施設付近の宝満川は、付近の田畑の水源として農家の人達が利用しておられる。前回も宝満川の事を呟いているが、この川は宝満山の東西両斜面から流れ出している川であり、その流れが筑紫野市阿志岐で合流している。更には久留米市の西北部で筑後川に合流しており、水は有明海に流れ込んでいる。水源は宝満山の太宰府側斜面も含め、宝満山全域である。宝満山の東側斜面＝筑紫野市側は、数十年前まではススキを中心とした草原であったが、現在は雑木林になっている。土地の所有者達が樹木を植えて、土地を積極的に利用し出した為であると考えられる。

◆お報せ◆

平成25（2013）年度 自然観察指導員講習会を
福岡で開催します！

日程：2013年8月24(土)～25日(日)

場所は、福岡県立社会教育総合センターを予約しました。60名の参加者を予定、講師2名は熊本県在住の田畑清霧氏、岐阜県在住の小野木三郎氏が決まりました。

私たちは、講習会担当の瓜生顕一郎を中心に、佐竹陽子・藤川渡・大塚俊樹・永松愛子・田村耕作などが詳細を打ち合わせ中です。

会員の皆様、自然案内などに関心を持っている方々に、この講習会を紹介してください。そして出来るだけ多く参加者を募りたいのです。そして仲間の輪を広げましょう。お手伝い可能な会員さん、事務局田村まで、連絡をください。現在5名を紹介していただいています。宜しく願いいたします。

★都市公園で自然観察会25★

春日公園で、いろいろな視点で植物や昆虫、野鳥などをゆっくりと観察します。

☆日時 6月16日（日）

集合14時00分 ～ 解散16時00分

☆場所 春日公園・自然かんさつ館
〔旧公園管理センター〕

連絡先 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765〔FAX兼用〕

Eメール kurabird-.tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

6/16（日）7/21（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：092-920-3072（松永紀代子）

6/22（土）7/27（土）
久末ダム探鳥会（福岡町）
時 間：8:00～11:00
集 合：久末ダム多目的広場横駐
車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

7/7（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

7/13（土）
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ボート乗り場前
092-573-1827（森健児）

7/14（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

7/2（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：旧公園管理センター前
問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会 筑後 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

6/23（日）
延命公園（大牟田市）
時 間：09:00～12:00
集 合：公園内すいせん橋
問合せ：080-2793-0553（永江和彦）



福岡植物友の会 主催

6/16（日）
篠栗九大の森（篠栗町）
貸切バス使用。有料
要予約
問合せ：090-7446-9047（野田達行）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

7/1（第1土曜日）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072（松永）
8月の観察会はお休みです。

参加費：大人のみ 200 円（保険料込）
ブログは 三国丘陵 [検索](#) で
すぐにヒットします。



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察会の様子

久留米の自然を守る会 主催

第406回例会 6/30（日）
高良山・キノコ観察会とキノコ汁会
高良台周辺の道路を歩きながら、キノコの観察会を行います。講師金子周平氏（福岡県森林林業技術センター）によるご指導です。雨天決行
集 合：高良台
上津小学校運動場前
時 間：10:00～13:30
参加費：200円 定員20名
持ち物：水筒、帽子、筆記用具
下記 fax 要事前申し込み
問合せ：0942-46-8622（古賀）
0942-46-8623(fax)



オナガグモ 三国・松永

和白干潟を守る会 主催

6/22（土）
守る会定例会議
時 間：10:30～13:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

6/22（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）



撮影 小野 仁

◆2013 年度定例総会・自然観察会◆

～生きものの目線でじっくり観察しよう～

◇日時 6月30日（日）10時～12時まで

◇場所 春日公園

※集合場所：春日公園の旧公園管理センター
（自然かんさつ館）前

◇定員 自然に興味を持った人 20名

◇主催：福岡県自然観察指導員連絡協議会（ナイス福岡）

◇連絡先 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765〔FAX 兼用〕

※申込みの際には必ず電話をお願いします。

E メール kurabird-.tamura@nifty.com



～お知らせ～ 2013 年度 定例総会

今年度の福岡県自然観察指導員連絡協議会・定例総会を、下記の日程で開催いたします。会員の皆さん、ご参加をお願いいたします。

☆日時 6月30日（日）

13時30分 ～ 15時30分

☆場所 春日公園・旧公園管理センター 2階 会議室

※午前中は、春日公園内にて自然かんさつ会を予定しています。こちらにも是非ご参加下さい。

- 【議題】
- ・ 2012年度の活動報告と決算案について
 - ・ 2013年度の活動計画と予算案について
 - ・ 自然観察指導員の講習会について
 - ・ その他

☆連絡先 担当：田村 耕作 TEL 092-400-1765〔FAX 兼用〕
E メール kurabird-.tamura@nifty.com



ササゴイが樋井川に今年もやってきました。

・～・春日公園自然観察日記／24回 2013年5月19日（日）・～・

第24回の自然観察会、晴れで穏やか、みんなで9名、観察開始。花や実に的を絞って歩いた。

ブタナの花(黄色)・シロツメクサの花(白)そして種子・ヤマモモ(まだ黄緑の実)・ニワゼキショウ(淡い青)とヒナギキョウ(鮮やかな青)・ヘビイチゴ(赤い実)・コナスビ(淡い黄)・キキョウソウ(青)・ネジバナの葉(白っぽい緑)・オオバコ(淡い黄緑の茎と花)・ツボミオオバコ(淡い黄緑の茎)

シジュウカラ(薄い灰色と白と黒)・ヤマガラ(灰色とこげ茶)・ダイサギ(白とほんの少しの黄)・スズメ(薄い灰色と濃い茶)・コゲラ(薄い灰色と白とこげ茶)・カワラヒワ(濃い黄緑と黄色)・メジロ(黄緑色と薄い黄)・ツバメ(濃い黒色と白)・アオサギ(濃い灰色と白)・ムクドリ(黒と灰色)・ハチクマ(こげ茶)・キジバト(茶と灰色)・ハシブトガラス(濃い黒色)・ハシボソガラス(濃い黒色)・カワラバト(灰黒色)

【報告・田字草】

追加 イシクラゲ(黒緑色のワカメ風)

この日の観察会風景



チャコウラナメクジ



アメリカシロヒトリ?



クモの巣?



ブタナの花にヒラタアブの仲間が



ナワシロイチゴの花



ネジハナの葉



クスノキの花



2羽のキジバト



食べ物探しのシジュウカラ



◇投稿・その1◇春日公園(春日市)・「自然かんさつ館」のご紹介

春日公園は、「くすのき」でも昨年あたりから報告が掲載されている「自然観察会」を毎月第3日曜日に行っているところです。そんな活動の拠り所として「自然かんさつ館」があります。この建物は、もともと春日公園の管理センターが入っていたところですが、縁あって今は「自然遊び“結講”」というグループが活動の拠点として使わせていただいています。このグループは、日本野鳥の会福岡支部・ナイス福岡・野あそびHUT・筑紫シェアリングアース協会などの活動を行っている有志の方々が集まって作ったグループです。今のところ、毎週火・土・日曜日には開館し、公園を訪れる親子連れなどが自由に自然をテーマにした展示を見たり、自然の素材を使ったクラフトを楽しんだり出来るようにしています。

春日公園は、作られた人工的な都市公園ですが木々も多く、池（調整池）などもあり、昆虫や野鳥、水生生物なども多く生息しています。意外に変化にとんだ自然を楽しむことが出来るところです。そんな公園の中にある「自然かんさつ館」。まだまだ出来ることは色々ありますが、出来るところから少しずつやっています。ぜひ一度お立ち寄りください。（ながまつ あいこ）



7月の予定

- 2日（火）10:00～12:00
バードウォッチング
- 14日（日）10:00～15:00
自然あそび
＜知恵の輪であそぼう＞
- 21日（日）14:00～16:00
自然観察会
- 28日（日）10:00～15:00
野あそびクラブ
＜色と遊ぼう・草木染め＞

* 「自然かんさつ館」は、春日公園の南西の角、第5駐車場の近くにあります。

◇◇投稿・その2◇◇

2013年05月 私のデジカメ日誌より 本のむし

5月11日、自宅道路脇の植込みで家内が見つけてくれました。緑がかった迷彩模様が美しいガです。はじめ見た瞬間「キョウチクトウスズメか!」と思ったのですが、図鑑で確認すると「ウンモンズズメ」と判明。ウンモンとは「雲紋」ですが、迷彩のほうがピンときます。

宮田彬氏の九重昆虫記 1 には、「スズメガ科の多くは前翅が迷彩色あるいは樹皮に擬態しており、逆に後翅はヤガ科と同じく鮮やかな警戒色を持つ種が多い」とあり、その理由として「熱帯のスズメガは大型の種が多く、しかも早朝はウォーミング・アップしないと飛べない。その時間帯は鳥の捕食活動が盛んな時間と一致するから、このような環境にとけ込みやすい色彩の前翅や、前後翅色違い配色はヤガ科の場合と同様、突然違う色が現れる目くらまし効果によって鳥の攻撃を反らすことができるので、進化したのだと考えられる。」としています。そこで、私も鳥の気持ちになってちょっと突いてみたら、ピンクの体液を撒き散らし、激しく羽ばたいて後翅の紅色が現れ、たしかに怯みました。

●キョウチクトウスズメは外来種ので、沖縄では導入と絶滅を繰り返しているらしいことが、盛口満「イモムシ探検記」木魂社に出ていました。

【本のむし】



